

本ばこ

一新刊教材・図書紹介

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。誌面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、「海外の先生にとって使いやすい教材」「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っていると便利な図書・資料」などを取り上げます。

- ※データ凡例 1 著者 2 出版社 3 刊行年月 4 ISBN 5 判型・ページ数 6 定価 7 その他

実生活に役立つロールプレイ

『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』

データ

- 1 中居順子、近藤扶美、鈴木真理子、小野恵久子、荒巻朋子、森井哲也 2 スリーエーネットワーク (〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-3 (松栄ビル)) TEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195 URL. http://www.3anet.co.jp
 3 2005年9月1日 4 4-88319-361-6 5 B5判 146ページ 6 2,520円 7 CD (30分)、別冊
 実践例、解答例付



適切かどうか、また、自分に何が足りなかったのか、どんな言語知識、表現が必要だったのかを気づかせることです。それから、教材で提示されている表現や語彙を勉強させ、再度のロールプレイにつなげます。

ロールプレイの場面は全部で22あります。

「希望の部屋を探す」「電話でアルバイトに応募する」「ごみの出し方を注意されて謝る」「進路について教えてもらう」「面接の練習をする」など、どれも留学生の実生活にすぐ役立つものです。また、一つの場面で行う活動はだいたい90分から100分に設定されています。活動の手順や時間配分も書かれており、授業の参考になります。

「気づきシート」の「使い方」もあります。多くの「気づき」を促すため、「気づきシート」も2種類載せてあります。短い感想を書く「気づきシート1」と発表のポイントを書く「気づきシート2」に学習者が互いに気づいたことや感想を記入することによって、自分達の発話を観察する視点も育てます。

別冊には〈授業実践例(ロールプレイの目的のほかに各活動の時間配分や授業の流れ、授業内容、教師の指示、学生の発話などが詳しく書かれている)〉と〈会話を考えよう例(各課の「会話を考えよう」「ウォームアップ」「表現・語彙」の解答例)〉があります。

さらに、より豊かな留学生活を送るため、「初対面の人と話すときには」「依頼のしかた」などのコラムも多数あります。授業でそれを「ウォームアップ」に利用したり、「ロールプレイ」のまとめやディスカッションの資料として活用したりすることもできます。

▽「気づき」を重視する会話教材

本教材は日本語初級を修了した段階から使える会話教材です。一番の特徴として、ロールプレイ(学習者がロールカードに書かれた役割を演ずることによって学習項目の定着を図る方法)を通じて、学習者に多くの気づきを生み出すことが挙げられます。教材のつくりはロールプレイをする前に、学習者にその場面で使われるであろう表現や語彙を提示せずに、ロールプレイを行わせるようになっています。もちろん、この場合、会話がスムーズにできなかったり、途中で失敗したりしますが、目的は学習者に自分で考えた表現が状況に合うかどうか、語彙が

▽総合的な日本語力を高めることを目標とした会話教材

本教材には本冊と別冊があります。本冊は22の課があり、各課は「目的」「ウォームアップ」「ロールプレイ」「会話を考えよう」「表現・語彙」「もう一度、発表しよう」の順で構成されています。それに「教材の使い方と注意点」

目次		CONTENTS	
序章	1	12. 日中の生活リズムを調べる	10 12
1. 目的や場面設定	4	13. 授業生活で多い生活のことを調べる	10 12
2. 目的や場面設定のやり方を考える	5	14. 先週日記を準備する	10 12
3. 目的や場面設定のやり方を考える	6	15. 準備を始める	10 12
4. 目的や場面設定のやり方を考える	7	16. 日中の生活リズムを調べる	10 12
5. 目的や場面設定のやり方を考える	8	17. ごみ出し方を注意されて謝る	10 12
6. パーティーで知り合いの人と話す	9	18. 授業生活の生活リズムを調べる	10 12
みんなと楽しくなろう			
1. 目的や場面設定	14	19. 授業生活の生活リズムを調べる	10 12
2. 目的や場面設定のやり方を考える	15	20. 授業生活の生活リズムを調べる	10 12
3. 目的や場面設定のやり方を考える	16	21. 授業生活の生活リズムを調べる	10 12
4. 目的や場面設定のやり方を考える	17	22. 授業生活の生活リズムを調べる	10 12
5. 目的や場面設定のやり方を考える	18		
6. パーティーで知り合いの人と話す	19		
快適に暮らそう			
7. 目的や場面設定	20		
8. 目的や場面設定	21		
9. 目的や場面設定	22		
10. 目的や場面設定	23		
11. 目的や場面設定	24		

8. 医者に症状を説明する

1. 目的や場面設定

2. 目的や場面設定のやり方を考える

3. 目的や場面設定のやり方を考える

4. 目的や場面設定のやり方を考える

5. 目的や場面設定のやり方を考える

6. パーティーで知り合いの人と話す

1. 目的や場面設定

2. 目的や場面設定のやり方を考える

3. 目的や場面設定のやり方を考える

4. 目的や場面設定のやり方を考える

5. 目的や場面設定のやり方を考える

6. パーティーで知り合いの人と話す

日本語教育についての基本事項を網羅した百科事典の新版
にほんごきょういく きほんじこう もうら ひゃっかじてん しんぱん

『新版日本語教育事典』
しんぱんにほんごきょういくじてん

データ

1 日本語教育学会編 2 大修館書店 (〒101-8466 東京都千代田区神田錦町3-24) TEL. 03-3295-6231 FAX.03-3295-4108 URL. http://www.taishukan.co.jp 3 2005年10月1日 4 4-469-01276-9 5 1,170ページ 6 9,450円

この事典は、旧版『日本語教育事典』(1982年初版)の内容を全面的に見直し、近年の日本語教育の変化に対応して、新たな事典として編纂されたものです。日本語教育だけでなく、言語学、教育学、情報学、心理学、哲学など、多様な分野から400名を超える専門家が執筆にあたり、幅広い視点から総合的に日本語教育を捉えた内容になっています。日本語教育以外の分野の方も読者として想定していますので、あまり予備知識がない人でも理解できます。

「音声・音韻」、「文法」「語彙・意味」「ことばと運用」「文字・表記」「ことばと社会」「言語・言語教育研究の方法」「言語習得・教

授法」「教育・学習メディア」「国内の日本語教育」「海外の日本語教育」の11の大分類のもとに合計1,000項目を超える内容が解説され、基礎的な知識だけでなく、最新の研究動向についても紹介されています。

この事典の特色は、実際に教えるときに役に立つ情報が盛り込まれていることです。解説では、問題を具体的に提示し、その問題に取り組む視点と考え方が示されています。また、内容によっては、わかりやすい表や図がついていて知識を整理するのに役立ちます。各解説の終わりには参考文献が掲載されていますので、研究を進める上で参考にすることもできます。

日々の疑問をそのままにしておかずに、

時々参考になさることをお勧めします。

また、この事典には、2003年度から改定・施行された日本語教育能力検定試験の新シラバスに対応した内容も網羅されていますので、日本語教師になるために勉強している方にも役に立ちます。



項目	内容	著者
1 日本語教育学会編	日本語教育学会編	日本語教育学会
2 大修館書店	大修館書店	大修館書店
3 2005年10月1日	2005年10月1日	
4 4-469-01276-9	4-469-01276-9	
5 1,170ページ	1,170ページ	
6 9,450円	9,450円	

P. 208

P. 209

コンビニやファミリーレストランの人気商品を写真で紹介

『ファミリーレストランでおいしく』『コンビニエンスストアでおいしい』350シリーズおしごとえほん①②

データ

1 みっとめるへん社編 2 ポプラ社 (〒160-8565 東京都新宿区大京町22-1) TEL.03-3357-2212 FAX.03-3359-2359 URL.http://www.poplar.co.jp 3 2005年9月 4 ①4-591-08799-9 ②4-591-08800-6 5 各B5変形判 16ページ 6 367円

子どもたちに人気がある商品やメニューを紹介する写真絵本です。18センチ四方の厚紙の本です。

『ファミリーレストラン』では、ハンバーグなどのお肉料理、和食、子供の好きなスパゲティやカレーライス、お子様メニューの他に、飲み物やデザートの写真が名前とともに出ています。一番最後のページには、お子様ランチができるまでの手順が簡単な解説つきで示されています。

『コンビニエンスストア』では、お弁当、飲み物、デザート、パン、おかしなどの棚と、代表的な商品の写真が出ています。最後のページには、お店におにぎりがならぶまでの工程が出ています。

どちらの本にも物の値段は表示されています。カタカナには振り仮名がふつてあります。

このようなカラーの絵本は、年少者だけでなく、日本にまだ行ったことがないあらゆる学習者にとって興味深いものでしょう。学習に利用する方法はいろいろあります。例えばレストランで注文をしたり、コンビニで買い物をしたりするときの会話練習に利用できます。名前と写真のマッチングゲームを作ってもいいですね。値段をインターネットで調べたり、自国の物価と比較するのも面白いでしょう。自国で珍しい商品なら、どのようなものか想像してから、後で調べて発表するという学習にしても面白いだろうと思います。

シリーズには「ほかほかやきたてばんやさん」



「しょうぼうしさんしゅつどう」「どうぶつえんのおしごと」「きれいなはなやさん」があります。



『ファミリーレストラン』P13・P14



『コンビニエンスストア』P7・P8

専門の文章を効率よく読むために

『留学生のためのストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』

データ

1一橋大学留学生センター 2スリーエネットネットワーク (P.11のデータ参照) 32005年10月17日 44-88319-369-1 5B5判69ページ 61,260円 7別冊付

本書は、日本語の新聞を辞書なしで読むことが少し難しい、中級後半～上級前半レベルの留学生のために書かれた文章読解のテキストです。特に経済学や法学などの社会科学を専門に学んでいる学生や、日本の社会や文化について詳しく知りたいと思っている学生を対象にしています。

この本のいちばん大きな特徴は、入門書や論文などの専門の文章が読めるようになるための「読解のストラテジー」が学べるという点です。取り上げられているストラテジーは、「キーワードを見つける」「文章の問いをつかむ」「文章の問いに対する答えを見つける」「出来事の前後関係をつかむ」「出来事の因果関係をつかむ」「対比

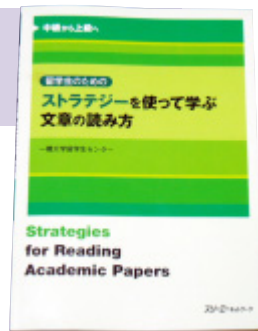
の構造をつかむ」「譲歩と逆接の構造をつかむ」

「列挙の構造をつかむ」といった読み方です。

本書は、〈本文〉〈読解のストラテジー〉〈ストラテジーを身につける練習〉〈実践練習〉〈本文語彙・実践練習語彙〉の5つの部分から構成されていて、練習を通していろいろな「読解のストラテジー」が身につくように作られています。

文章の内容やテキスト・タイプが社会科学分野の専門の文章に限られているので、多様なタイプの文章の読み方を練習することはできませんが、本書の中で展開されているアイデアを他の読みの素材に対してどのように

応用することができるか、教師の腕の見せ所といえるでしょう。



P.4の〈読解ストラテジー〉

表現の効果や意味を豊富な談話例から学ぶ

『日本語教育の現場で使える 談話表現ハンドブック』

データ

1泉子・K・メイナード 2くろしお出版 (〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5) TEL. 03-5684-3389 FAX.03-5684-4762 URL.http://www.9640.jp 32005年11月21日 44-87424-335-5 5A5判 505ページ 63,150円

外国語を学ぶためには語彙や文法の知識だけでなく、談話上の知識も重要であると言われています。実際、「は」と「が」の使い分けや、ある文型、例えば受身文がどのような効果をもたらすかを理解するには、文法知識だけでは十分ではありません。さらに、文章の読解でも、全文の内容や書き手の意見などを理解するためには、談話全体にわたった知識が必要となります。

本書では、談話を「コミュニケーションを目的として行われる言語行為」と定義し、話し言葉と書き言葉の両方を含めています。本書は、日本語教育に役立つ日本語の談話表現の基礎的な55項目(事項)を選んで、解説しています。いろいろな

ジャンルから選ばれた豊富なディスコース(談話の断片)の例を載せているのが特徴です。

全体は8章から成ります。各章の初めにその章全体に関する概説、続いてその章の各事項について、その談話上の機能や表現効果をポイントごとに解説し、さらに、その事項がよく使われるジャンルから具体的な使用例を示して、説き明しています。最後に、教えるためのヒントと参考文献を載せています。

例えば、「は」と「が」については、第6章「文表現」の「現象文と判断文」の事項で、主語に「が」が使用される現象文と、「は」が使用される判断文が、談話の展開にどのように関わ

ているかを、小説の一部を例として具体的に解説しています。また、「日本語のバリエーション」の章で「世代差と言語」の事項に「若者ことば」を、「ジャンル別談話の表現と構造」の章で「マンガ・アニメの世界」という事項を取り上げるなど、最近の談話現象も扱っています。本書は、談話分析の学習書や日本語教師の参考書としての利用のほかに、上級の読解教材としても使えます。



<p>目次</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 現象文と判断文</p> <p>3. 譲歩と逆接</p> <p>4. 列挙</p> <p>5. 比較</p> <p>6. はとが</p> <p>7. 主語</p> <p>8. 文表現</p>	<p>目次</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 現象文と判断文</p> <p>3. 譲歩と逆接</p> <p>4. 列挙</p> <p>5. 比較</p> <p>6. はとが</p> <p>7. 主語</p> <p>8. 文表現</p>	<p>目次</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 現象文と判断文</p> <p>3. 譲歩と逆接</p> <p>4. 列挙</p> <p>5. 比較</p> <p>6. はとが</p> <p>7. 主語</p> <p>8. 文表現</p>	<p>目次</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 現象文と判断文</p> <p>3. 譲歩と逆接</p> <p>4. 列挙</p> <p>5. 比較</p> <p>6. はとが</p> <p>7. 主語</p> <p>8. 文表現</p>
---	---	---	---

P.11～13は国際交流基金の以下の日本語専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

王 崇梁、久保田美子、長坂水晶、木谷直之、向井園子(執筆順)